

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)

【公表番号】特表 2020-501626 (P2020-501626A)

【公表日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報 2020-003

【出願番号】特願 2019-519745 (P2019-519745)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/0215 (2006.01)

A 6 1 B 5/027 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/0215 E

A 6 1 B 5/027

A 6 1 B 5/0215 C

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 2 日 (2020.11.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

近位部分及び遠位部分を含む可撓性細長部材と、
前記可撓性細長部材の前記遠位部分に結合されたセンサアセンブリと、
前記センサアセンブリに結合され、前記可撓性細長部材に沿って延在するケーブルと、
前記可撓性細長部材の中に配置され、前記ケーブルを介して前記センサアセンブリと通信する無線送受信器と、
前記無線送受信器に通信可能に結合され、前記可撓性細長部材の前記近位部分の外面に沿って延在するアンテナと、
を有する無線腔内装置。

【請求項 2】

前記無線送受信器が、前記可撓性細長部材の前記近位部分の中に配置され、前記アンテナが、前記無線送受信器から延在する、請求項 1 に記載の無線腔内装置。

【請求項 3】

前記無線送受信器が、前記近位部分と前記遠位部分との間で前記可撓性細長部材の中央部分の中に配置される、請求項 1 に記載の無線腔内装置。

【請求項 4】

前記無線送受信器が、前記可撓性細長部材の前記遠位部分の中に配置される、請求項 1 に記載の無線腔内装置。

【請求項 5】

前記可撓性細長部材の前記近位部分に結合された電気インタフェースと、
前記可撓性細長部材の前記近位部分に結合され、前記電気インタフェースに結合された電源を含むコネクタであって、前記電源が、前記センサアセンブリ及び前記無線送受信器に電力供給する、当該コネクタと、
を有する、請求項 1 に記載の無線腔内装置。

【請求項 6】

前記コネクタが、前記可撓性細長部材から取り外し可能である、請求項 5 に記載の無線

腔内装置。

【請求項 7】

前記電気インタフェースが、
前記電源の正端子に結合された第 1 の電気接点と、
前記電源の負端子に結合された第 2 の電気接点と、
を含む、請求項 5 に記載の無線腔内装置。

【請求項 8】

前記電気インタフェースが、前記アンテナに結合された第 3 の電気接点を含む、請求項 7 に記載の無線腔内装置。

【請求項 9】

前記可撓性細長部材の前記近位部分に結合されたコネクタと、
前記コネクタに機械的に結合されたアンテナと、
を有する、請求項 1 に記載の無線腔内装置。

【請求項 10】

前記センサアセンブリが、圧力センサ又は流れセンサの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 に記載の無線腔内装置。

【請求項 11】

近位部分及び遠位部分を含む可撓性細長部材、
前記可撓性細長部材の前記遠位部分に結合されたセンサアセンブリ、
前記センサアセンブリに結合され、前記可撓性細長部材に沿って延在するケーブル、
及び
前記可撓性細長部材の中に配置され、前記ケーブルを介して前記センサアセンブリと
通信する第 1 の無線通信コンポーネント、
を有する腔内装置と、
無線リンクを介して前記腔内装置の前記第 1 の無線通信コンポーネントと通信する第 2
の無線通信コンポーネントと、
前記第 2 の無線通信コンポーネントと通信するセンサ測定処理コンポーネントと、
を有する、患者を治療する無線腔内システムにおいて、
前記第 1 の無線通信コンポーネントが、前記無線リンクを介して前記第 2 の無線通信コ
ンポーネントに対して、前記センサ測定処理コンポーネントにおける生理学的データ生成
に対して前記センサアセンブリにより収集されたセンサ測定を無線で送信する、
無線腔内システム。

【請求項 12】

前記無線腔内システムが、前記センサ測定処理コンポーネントと通信する表示コンポー
ネントを有し、前記センサ測定処理コンポーネントが、前記センサ測定に基づいて生理学
的データを生成し、前記表示コンポーネントが、前記生理学的データを表示する、請求項
11 に記載の無線腔内システム。

【請求項 13】

前記第 2 の無線通信コンポーネントが、前記無線リンクを介して前記第 1 の無線通信コ
ンポーネントに対して、前記生理学的データ生成に対して前記センサアセンブリを制御す
る命令を無線で送信する、請求項 12 に記載の無線腔内システム。